

Press Release

2021年10月1日

各位

会社名 アイザワ証券株式会社
代表者名 代表取締役社長 藍澤 卓弥
問合せ先 経営企画部長 馬場 雄一
(TEL: 03-6852-7716)

「アイザワラップサービス」※¹ に認知症対策特約が付加 まさかの時の備えで“認知症による口座凍結”問題も解消へ

当社は証券会社として初めて、認知症を発症したお客様の資産を贈与することができる「認知症時一括交付特約サービス」(以下「本サービス」といいます。)の提供を開始しましたのでお知らせいたします。

※¹ ファンドラップ、ブルーラップ、スーパーブルーラップ等の当社ラップ商品サービスの総称

<本サービス開発の背景>

人生100年時代の到来とともに、認知症を発症する高齢者の割合は年々増えてきています。

当社では以前より、全社員が認知症サポーター資格を取得し、各地域で高齢者見守り活動を実施していることもあり、様々な立場のご高齢者よりたくさんのご意見を頂戴しています。また、昨年より続くコロナ禍において、当社のお客様から将来に対する不安を耳にすることが多くなってまいりました。

その中でも特に、自身が認知症を発症した場合、ご家族の費用面を含めた様々な負担を減らし、安心させるにはどうしたらよいか?といったご要望が数多く寄せられており、このようなお客様へご満足いただける対応ができないか検討を続けてまいりました。



<本サービスの概要>

- ・ 本サービスは、ファンドラップ、ブルーラップ、スーパーブルーラップ等の「アイザワラップサービス」に限定した特約サービスです。
- ・ 本サービス契約者(贈与者)が認知症となった時、または家庭裁判所による成年後見開始の審判時に効力を生じます。
- ・ 本サービスお申し込み時点における契約者(贈与者)の国内居住する四親等内の親族の中から、受贈者をご指定いただきます。複数の受贈者の場合は、それぞれの受領割合の合計が100%となるよう1%単位でご指定いただきます。
- ・ 受贈者に指定された方は、契約者(贈与者)の認知症発症時に資金を速やかにお受け取りいただけるよう、当社に証券口座の開設をしていただきます。
- ・ 受贈者が受け取る「アイザワラップサービス」の解約資金は、贈与税の課税対象財産となります。



<特約のメリット>

- 認知症になった場合でも、簡単なお手続きで、大切なご家族へ資金を託すことができます
- 資金を渡したい人をあらかじめ指定できます
 - ・・・万一の時、解約資金をあらかじめご指定いただいたご家族の方に一括でお渡しします。
- 資金を渡したい人を複数指定できます
 - ・・・受領割合を決めることで、複数のご家族を指定できます。
- ご家族は簡単な手続きで資金を受け取れます
 - ・・・ご契約者様が認知症と診断された場合、投資一任契約は解約され、ご親族様の所定書類の提出で指定された割合に応じ、当社証券総合口座に解約金相当額が入金されます。

以 上

【アイザワ証券株式会社 会社概要】

会 社 名	アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3283号
加 入 協 会	日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会
株 主	アイザワ証券グループ株式会社※（東証第一部 証券コード：8708）100%出資
所 在 地	〒105-7307 東京都港区東新橋一丁目9番1号 東京汐留ビルディング
代 表 者	代表取締役社長 兼 社長執行役員 藍澤 卓弥
事 業 内 容	金融商品取引業
営 業 所 数	53店舗
資 本 金	30億円
自己資本規制比率	400.5%（2021年6月末現在、藍澤証券株式会社のもの。）
ホ ー ム ペ ー ジ	[コーポレートサイト] https://www.aizawa.co.jp/ [LINE] https://lin.ee/ASCG6uV [Twitter] https://twitter.com/aizawa1918 [youtube] https://www.youtube.com/channel/UCag2D4NtMd7U3zWoE8ZktYA
ク ー ル フ ィ ー 会 社	[金融商品仲介事業] ライフデザインパートナーズ株式会社 [運用事業] あいざわセットマネジメント株式会社 [投資事業] アイザワ・インベストメンツ株式会社

※ 2021年10月1日に「藍澤証券株式会社」より商号変更